

法人本部

中期計画の項目				年次計画(2023～2027年度)					備考・特記事項等	
大項目	中項目	小項目	KGI(重要目標達成指標)	KPI(重要業績評価指標)	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	R8(2026)年度	R9(2027)年度	
I. 学園創立100周年記念事業	1 記念事業運営	1) 予算管理・寄付金管理	全年度で必ず予算内執行(予算超過率 0%) 5か年で寄付金2億円達成	・記念事業委員会で適宜執行状況報告・確認 ・各担当チーム長が割当予算管理 ・現在の取引企業等約130社に各部門分担で訪問 ・教職員・関係諸団体に寄付呼びかけ	・年度予算1,250万円 ・各部門分担で企業・団体等訪問 ・2022年度+2023年度で寄付金1億円募集	・施設設備整備も含む各種記念事業の予算管理 ・各部門分担で企業・団体等訪問 ・寄付金4千万円募集	・施設設備整備も含む各種記念事業の予算管理 ・各部門分担で企業・団体等訪問 ・寄付金3千万円募集	・施設設備整備も含む各種記念事業の予算管理 ・各部門分担で企業・団体等訪問 ・寄付金3千万円募集	・施設設備整備も含む各種記念事業の予算管理 ・各部門分担で企業・団体等訪問 ・寄付金2億円未達分を募集	
		2) 100周年記念事業委員会・実行管理委員会による各担当チーム(式典運営・広報企画・イベント企画など)の進捗管理と総括	R4年度から5か年で寄付金募集も含めて100周年記念事業終了、R9年度に総括	・本部を中心とした各会議体の運営	・100周年記念式典(10/21) ・教職員による祝賀会(12月に愛友会・羽友会合同開催) ★第一次記念事業委員会・実行管理委員会・各担当チーム再編・運営(縮小版)	→継続	→継続、100周年記念事業終了	100周年記念事業総括		
II. 三位一体的経営改革(ヒト・モノ・カネ)	1 法人内職員全体(大学・中高・法人本部)での人事制度改革【ヒト】	1) 採用・異動・給与・福利厚生・勤務条件その他の差異の抽出と格差の是正 ・各部門間の人事交流に向けた準備 ・将来的な事務職員の就業規則、給与表、職員公募の統一に向けた準備 ・持続可能性のある人事体制の構築	R9から職員の学園統一採用・学校部門間人事異動実施 持続可能性のある人事体制の構築	・定期的に本部及び各学校部門で協議	・職員勤務条件等の差異抽出 ・他法人事例等収集、研究 ・各学校部門の意見収集	・職員就業規則(統一版)原案策定 ・職員給与表(統一版)原案策定	・職員就業規則(統一版)施行準備 ・職員給与表(統一版)施行準備	・職員統一採用試行実施準備 ・学校部門間職員人事異動試行実施準備 ・各種最終調整	★職員統一採用試行実施 ★学校部門間職員人事異動試行実施	
		2) 各種研修制度の拡充 ・階層別研修、学校合同研修	体系的研修制度を構築・運用 R7から新しい職員研修制度を実施	・新たに以下の職員研修を企画立案 ①階層別研修 ②学校合同研修	・各種職員研修制度の企画立案及び各学校部門との協議 →他法人事例の収集 →階層別研修 →学校合同研修 →全体的な研修体系 →他法人事例の収集	★新しい職員研修制度の試験的实施 →階層別研修から開始 →学校合同研修実施準備	・新しい職員研修制度の実施拡充 →階層別研修(継続) →学校合同研修(試験的実施)	・職員研修制度の振り返りとPDCA →階層別研修 →学校合同研修		
		3) 分散している業務の一元化 ・給与支給業務 ・私学共済関連業務 ・人事管理(人事記録)業務	R7から分散業務を一元化して運用	・具体的に以下の分散業務を集約して一元化。 ①給与支給業務 ②私学共済関連業務 ③人事管理(人事記録)	・分散業務の棚卸と内容精査 →給与支給業務 →私学共済関連業務 →人事管理(人事記録)業務等	・分散業務の集約準備	★給与支払業務をアウトソーシングで一元化開始 ★私学共済関連業務引継ぎ・一元化実施	★人事管理(人事記録)引継ぎ・一元化実施	・各業務の振り返りとPDCA	
II. 三位一体的経営改革(ヒト・モノ・カネ)	2 施設設備整備計画【モノ】	1) 政策に結びついた施設設備拡充と計画的補修・改修	R9までの中期計画に即した施設設備計画の実現 補修予算の遵守	・中期財務シミュレーションに即した現実的な施設設備拡充と新規整備 ・計画的な補修と緊急を要する事案への対応	※各年度の施設設備整備計画は別紙参照					
		2) 各部門別施設設備整備5か年計画の見直し	R9までの中期計画に即した施設設備計画の改定	・中期財務シミュレーションに即した現実的な計画の改定 ・各学校部門との密な協議 ・施工業者の精査とコスト管理	・施設設備整備計画再精査 ・中期財務シミュレーションと連動した施設設備整備の改定	・財務状況に照らして必要に応じて適宜計画を改定	→継続	→継続	→継続	
	3 中期財務計画【カネ】	1) 財務シミュレーションの定期的見直し	シミュレーションの見直しは毎年度必ず実施	・施設設備整備引当特定資産への繰入 ・中高は毎年の繰入を継続 ・大学は毎年学生1人あたり1～5万円を繰入	★前年度決算及び当年度見込みを踏まえたシミュレーションの見直し	→継続	→継続	→継続	→継続	
2) 目的予算制度(政策別予算制度)・執行実績検証制度・割当予算制度(教研経費支出・管理経費支出・設備関係支出の総額が学生生徒等納付金収入の増減と連動する仕組み)の研究と構築		R7予算から実施	・各学校部門への詳細説明・研修 ・教職員への研修を実施 ・チェック体制の構築 ・中期計画との連動	・制度研究 ・他法人事例の収集 ・制度案の作成→各学校部門と協議	・各部門の予算案作成者対象研修実施 ・R7予算案で試験的実施	★実施と検証、課題の抽出	・検証結果を踏まえた再実施→PDCA	→継続		

中期計画の項目				年次計画（2023～2027年度）					備考・特記事項等	
大項目	中項目	小項目	KG1（重要目標達成指標）	KPI（重要業績評価指標）	R5（2023）年度	R6（2024）年度	R7（2025）年度	R8（2026）年度	R9（2027）年度	
Ⅱ. 三位一体的経営改革（ヒト・モノ・カネ）	3 中期財務計画【カネ】	3) 金融資産の運用	R5から実施 R3決算対比で資産運用収入の段階的向上	・運用資産の整理 ・定期預金の見直し ・証券会社との取引開始 ・金融ポートフォリオ策定 ・定期的な運用動向観測	★元本保証の安全な商品で第一段階の資産運用開始	・理事会での資産運用状況報告 ・金融ポートフォリオの策定	★金融ポートフォリオに基づく元本保証の安全な商品で第二段階の資産運用開始	・金融ポートフォリオの見直し	★見直した金融ポートフォリオに基づく元本保証の安全な商品で第三段階の資産運用開始	
Ⅲ. ガバナンス改革	1 私立学校法改正（令和7年度施行）対応	1) 組織整備（評議員会・理事選任機関）・各種規程改正・各種準備作業とアフターフォロー	法改正に即した評議員会再編及び理事選任機関設置 必要な諸規程の改正 実務作業の実施体制構築	・対応計画に基づき諸施策実施 ・組織整備（評議員会・理事選任機関） ・実務実施体制構築（PT又はWG） ・法改正に基づき諸規程改正	・改正法案・文科省動向チェック ・その他各種情報収集	・改正法施行に伴う必要な諸施策の準備	★改正法施行（4月1日） ★必要な諸施策を実施	・継続（必要に応じて見直し）	・継続（必要に応じて見直し）	
		2) 羽衣学園ガバナンスコード第二版 作成	法改正施行時に第二版完成	・大学・中高と相談の上、原案作成	・文科省動向チェック ・その他各種情報収集	★第二版作成	★第二版施行（4月1日）	・継続（必要に応じて見直し）	・継続（必要に応じて見直し）	
	2 内部監査	1) 自部門の自己点検と部門間ピアレビューによる内部監査の実施（＝相互理解の浸透）	R7にピアレビューによる内部監査開始	・各学校部門との合意形成 ・情報共有と認識共有	・内部監査用チェックリストの策定	★リストに基づく自部門のチェック ・内部監査実施の諸準備 →規程の整備等	★学園内ピアレビューによる内部監査の試行実施	・内部監査実施結果の振り返りと課題抽出、PDCA	→継続	
Ⅳ. 地域社会への貢献	1 防災拠点としての地域貢献	1) 災害用設備・備蓄品等の計画的整備と教職員・学生生徒への防災意識の啓蒙	災害用設備・備蓄計画継続 教職員の防災士育成 学生生徒への防災意識の啓蒙	・災害用設備・備蓄計画の運用 ・防災士資格取得支援 ・防災施設への学生生徒の社会見学実施（企画立案）	・災害用設備・備蓄品計画PTの継続 ・防災士資格制度の調査 ・各種防災施設の調査と社会見学企画の立案	・災害用設備・備蓄品計画PTの継続 ・防災士資格取得支援制度の策定 ・各種防災施設の調査と社会見学企画の各学校部門への提案	・災害用設備・備蓄品計画PTの継続 ★教職員への防災士資格取得支援開始 ★各種防災施設の調査と社会見学実施	→継続	→継続	
		2) 自治体と協働での防災訓練実施と避難所運営、大学・中高・法人本部合同防災訓練の実施	自治体協働防災訓練継続実施 大学・中高・法人本部合同防災訓練実施	・自治体との関係強化 ・大学・中高・法人本部合同防災訓練、各種合同講習会の企画立案・提案	・自治体協働防災訓練継続実施 ・大学・中高・法人本部合同防災訓練、合同AED研修会等企画立案→各学校部門に提案	・自治体協働防災訓練の継続実施 ★大学・中高・法人本部合同防災訓練、AED講習会等各種講習会実施	→継続	→継続	→継続	
	2 地域活性化支援による地域貢献	1) 地域（自治体・地域団体等）による各種協議会等へ積極的に参加し、連携を加速させて地域の要請に応じて各学校部門とのコーディネートを進めるなど産官学民連携を推進	大学・中高・法人本部に寄せられる地域の要請を学園全体で共有し、地域の要請に応じて各種案件をコーディネート 積極的に各自治体・地域団体の企画に参加して人脈構築、産官学民連携を推進	・東羽衣、高石等自治会 ・高石市、堺市、その他連携協定締結自治体 ・商工会議所、経営者協会 その他連携協定締結諸団体 ・学園関係諸団体	・左記地域・団体等の企画・会合に積極的に参加して連携推進 ・各学校部門に寄せられる地域の要請を各種会議を通じて学園全体で情報共有 ・グレーターミナミ連携会議、高石商工会議所、堺商工会議所、高石防災協会、羽衣商米会その他	→継続	→継続	→継続		

別紙 【羽衣学園 中期計画に基づく施設設備・修繕計画】

1) 施設整備・修繕計画

	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	備考・特記事項
大学	<ul style="list-style-type: none"> ★教育環境設備更新 (76,197千円) ★バリアフリー化 (40,000千円) ★DX推進情報インフラ整備 (28,466千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★教研修繕費(トイレ改修他) (25,000千円) ★管理修繕費(屋上防水他) (7,000千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★教研修繕費(床タイル・アスファルト他) (15,000千円) ★管理修繕費(給水ポンプ他) (7,000千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★ラーニングcommons建設 (2億円) ★教研修繕費(2号館エアコン更新他) (40,000千円) ★管理修繕費(シャンデリア等LED化他) (4,000千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★教研修繕費(各種修繕対応) (10,000千円) ★管理修繕費(各種修繕対応) (1,000千円) 	
中高	<ul style="list-style-type: none"> ★耐震工事関連 (385,000千円) ・特別棟・講堂 耐震補強第一期工事 (268,000千円) ・食堂解体 (84,000千円) ・食堂設計等 (33,000千円) ★教研修繕費 (6,000千円) ★管理修繕費 (3,500千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★グラウンド人工芝化 (200,000千円) ★食堂建替、特別棟・講堂耐震補強第二期工事 (404,500千円) ★教研修繕費 (14,607千円) ★管理修繕費 (452千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★駐輪場屋根設置 (17,000千円) ★教研修繕費 (16,528千円) ★管理修繕費 (1,885千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★教研修繕費 (21,197千円) ★管理修繕費 (2,890千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★教研修繕費 (3,000千円) ★管理修繕費 (300千円) 	

2) 設備整備計画

	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	備考・特記事項
大学	<ul style="list-style-type: none"> ★教研機器備品(実験実習用備品) (36,991千円) ★管理機器備品 (1,000千円) ★図書 (1,665千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★教研機器備品(実験実習用備品) (24,000千円) ★管理機器備品 (1,000千円) ★図書 (1,800千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★教研機器備品(実験実習用備品) (24,000千円) ★管理機器備品 (1,000千円) ★図書 (1,800千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★教研機器備品(実験実習用備品) (24,000千円) ★管理機器備品 (1,000千円) ★図書 (1,800千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★教研機器備品(実験実習用備品) (24,000千円) ★管理機器備品 (1,000千円) ★図書 (1,800千円) 	
中高	<ul style="list-style-type: none"> ★教研機器備品(校務システム、インターネット増強、教室整備、電子掲示板他) (23,700千円) ★図書 (350千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★教研機器備品 (27,536千円) ★管理機器備品(食堂厨房・家具什器) (57,140千円) ★図書 (350千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★教研機器備品 (30,986千円) ★管理機器備品 (414千円) ★図書 (350千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★教研機器備品 (33,434千円) ★管理機器備品 (1,767千円) ★図書 (350千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ★教研機器備品 (30,648千円) ★管理機器備品 (2,500千円) ★図書 (350千円) 	